

横浜山手西洋館

ベーリック・ホールとブラフ 18 番館が

4月1日にリニューアルオープンします。

横浜山手西洋館のベーリック・ホールとブラフ 18 番館は、3か月の改修工事を終え、4月1日(水)リニューアルオープンします。

2つの西洋館では、リニューアルオープンを記念してイベントを開催します。美しくなった2つの館を含む、7つの西洋館で皆様をお待ちしております。

リニューアル内容

【ベーリック・ホール】

- ★「令息寝室」の壁は、日本では珍しいフレスコ技法（砂と石灰を混ぜて作ったモルタルで壁を塗って、その上に水だけで溶いた顔料で絵を描く方法）による色磨き壁となっており、今回初めて修復を行いました。（写真①）
- ★「夫人寝室」のカーテンなどの模様替えを行いました。（写真②）
- ★地下資料コーナーでは、展示物をより見やすく整理し、新たに説明パネルを設けました。

【ブラフ 18 番館】

- ★2階展示室を寝室としてしつらえました。（写真③）
- ★上記の寝室に展示するベッド2台・服筆筒・ナイトテーブルの4点の家具は、平成26年に解体された市内南区の洋館から寄贈された昭和初期のもので、横浜家具の職人により修復されたものです。（写真④）



写真①
修復作業中の「令息寝室」



写真②
模様替え前の「夫人寝室」



写真③
2階展示室を寝室に。



写真④
寄贈された修復前の家具

リニューアルオープンイベント

【ベーリック・ホール】

- ★リニューアルオープンを祝うフラワーアレンジメント 日程：4/1（水）～5（日）

【ブラフ 18 番館】

- ★ブラフ NO.18 ツアー 日時：4/1（水）①11:00～②13:30～
リニューアルのピフォーアフターを家具説明も含めて館内ツアーでご紹介します。
- ★100年前のピアノコンサート 日時：4/1（水）14:00～

横浜山手西洋館については裏面に資料あり。



お問い合わせ先

緑施設部維持課 課長 関正彦 045-228-9429

横浜山手西洋館

【ベーリック・ホール】横浜市認定歴史的建造物

イギリス人貿易商 B.R.ベーリック氏の邸宅として、J.H.モーガンの設計により昭和5(1930)年に建てられ、スパニッシュスタイルを基調とし、戦前の西洋館としては、最大規模を誇る建築学的にも価値ある建物。平成14(2002)年から一般公開。
住所:横浜市中区山手町72 電話:045-663-5685
休館日:第2水曜日(休館日が祝日の場合、翌日休館)



【ブラフ18番館】横浜市認定歴史的建造物

大正末期に建てられた外国人住宅。カトリック山手教会の司祭館として平成3(1991)年まで使用。平成5(1993)年に山手イタリア山庭園内に移築復元。館内では震災復興期(大正末期～昭和初期)の外国人住宅の暮らしを再現。当時の横浜家具を復元展示。平成5(1993)年から一般公開。
住所:横浜市中区山手町16 電話:045-662-6318
休館日:第2水曜日(休館日が祝日の場合、翌日休館)



【横浜市イギリス館】横浜市指定文化財

住所:横浜市中区山手町115-3 電話:045-623-7812
休館日:第4水曜日(休館日が祝日の場合、翌日休館)



【山手111番館】横浜市指定文化財

住所:横浜市中区山手町111 電話:045-623-2957
休館日:第2水曜日(休館日が祝日の場合、翌日休館)



【山手234番館】横浜市認定歴史的建造物

住所:横浜市中区山手町234-1 電話:045-625-9393
休館日:第4水曜日(休館日が祝日の場合、翌日休館)



【エリスマン邸】横浜市認定歴史的建造物

住所:横浜市中区元町1-77-4 電話:045-211-1101
休館日:第2水曜日(休館日が祝日の場合、翌日休館)



【外交官の家】重要文化財

住所:横浜市中区山手町16 電話:045-662-8819
休館日:第4水曜日(休館日が祝日の場合、翌日休館)

※ 横浜山手西洋館

山手本通り沿いの3つの公園には、7つの西洋館が保存公開されています。

港の見える丘公園には横浜市イギリス館、山手111番館、元町公園にはベーリック・ホール、エリスマン邸、山手234番館、山手イタリア山庭園には外交官の家、ブラフ18番館。

各館では見学の他、季節に合わせたイベントを開催しています。

★全館7・8月は18:00まで開館時間延長
年末年始(12/29～1/3)は休館